第五次座間市総合計画―ざま未来プラン―

基本構想骨子案　パブリックコメント参考資料

これまでの市民参加結果

詳細は、市ホームページをご確認ください。

⑴　これからの座間市のまちづくりに関するアンケート調査

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 期間 | 方法 | 回答数 |
| ５月２５日～６月１３日 | 市公式ＬＩＮＥアカウントを通じた発信・回答 | ４，３４５ |

《主な意見》

・残したいもの：公園、ひまわり、大凧、水、自然　など

・まちの姿：子どもにやさしい、暮らしやすい、自然が豊か、にぎわいのある　など

・キーワード：住みやすい、安全、環境、やすらぎ　など

⑵　座間市「未来デザイン会議」

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 日にち | テーマ | 参加人数 |
| 第１回 | ８月　７日 | 座間市の「今」から未来像を探る | ３７ |
| 第２回 | ８月２９日 | １０年後の座間市のワン・ワード（１Word）を見つける | ２９ |

《将来のテーマ》

活力・にぎわい、子育て・教育、協働・ひと、都市空間・生活環境、公園・緑地・水、行政サービス



⑶　分野別団体懇談会

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野 | 日にち | 声かけ団体 | 参加団体 | 参加人数 |
| 子育て・教育 | １１月４日 | １４ | １３ | １５ |
| 健康、福祉 | １１月８日 | ２１ | １７ | ２２ |
| 生活環境・産業・労働 | １１月９日 | ３１ | ２０ | ２６ |
| 計 | ６６ | ５０ | ６３ |

《主な意見》

・将来に関する意見（子ども・親世代に優しいまち、脱炭素社会への取組、市政への参加など）

・現状の課題への意見（地域コミュニティへの支援、高齢化問題への対策、活動拠点など）

・第四次座間市総合計画の取組結果から改善点を分析、整理して新たな計画に活かしてほしい。

⑷　地区別懇談会

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日にち | 会場 | 主な地区 | 参加人数 |
| １１月１２日 | 東地区文化センター | さがみ野、東原、ひばりが丘、南栗原 | ２８ |
| １１月１５日 | サニープレイス座間 | 入谷西、入谷東、立野台、西栗原、明王 | ２１ |
| １１月１６日 | 北地区文化センター | 小松原、相模が丘、広野台 | ２８ |
| １１月１７日 | 公民館 | 座間、新田宿、四ツ谷 | １２ |
| １１月１８日 | 相武台コミュニティセンター | 栗原、栗原中央、相武台、緑ケ丘 | ３２ |
| 計 | １２１ |

《主な意見》

・将来のまちづくり（子育てしやすいまち、人づくり、脱炭素社会、市民にわかりやすくなど）

・地域の課題（自治会加入率、自然災害・交通などの安全安心、公共施設利用の利便性など）

・第四次座間市総合計画の取組結果や現状の課題について、市民に伝える工夫が必要。

****

⑸　オンライン懇談会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日にち | 申込人数 | 参加人数 |
| １１月１９日 | １１ | ７ |

《主な意見》

・子育て環境（学校施設、待機児童、子ども食堂、小児医療　など）

・学生との連携

・生活環境（渋滞対策、期日前投票所）

⑹　ポスターセッション「咲かせよう！未来のひまわり」

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日にち | 会場 | 一言メッセージ | ひまわりぬりえ等 |
| １１月１７日～２３日 | イオンモール座間 | ６０６ | ２７９ |

《主な意見》

「こんな“まち”になったらいいな」をテーマにした一言メッセージ

子ども・子育てに関すること、安全安心に関すること、活性化に関すること、交通対策に関することなど

《総合計画アンケート》

Ｑ：総合計画を知っていましたか　→　知っていた１２．５％　知らなかった８７．５％

　（回答者比率）２０歳未満：９．４％　２０歳代：７．３％　３０歳代：２１．３％

４０歳代：２５．１％　５０歳代：１６．７％　６０歳代：１０．２％

７０歳代以上：１０．０％

****



⑺　動画配信による意見募集「これからの座間市のまちづくりについて」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日にち | 方法 | 意見提出者数 |
| １２月１日～１４日 | 市公式チャンネル（YouTube） | １４ |

《主な意見》

・子育て環境（保育所整備、教育人材、不登校対策　など）

・生活環境（道路拡幅、渋滞対策、鉄道、公園整備、環境保全、自然災害への対応　など）

・市政全般（手続の電子化、脱炭素社会　など）